

“消費税” ネットニュース

第 97 号 2024.04.04
発行 消費税率引き上げをやめ
させるネットワーク宮城
事務局 宮城県生協連
TEL : 022-276-5162
FAX : 022-276-5160

●宮城県内で消費税増税に反対している 3 団体（消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城（以下、「消費税ネット」）・消費税をなくす宮城の会・消費税廃止宮城県各界連絡会）は、4 月 1 日（月）一番町平和ビル前にて、消費税負担の軽減を求める街角宣伝行動を行ないました。

消費税は、1989 年 4 月 1 日に税率 3% で導入されました。「財政再建」という理由だけでは国民の理解が得にくいので「高齢化社会」のためと宣伝し、以降二大看板となって今日に至り 35 年が経過しました。その間、1997 年に 5%、2014 年に 8%、2019 年に 10% と増税されてきました。2023 年度の消費税の税収見通しは 23.0 兆円となり、基幹 3 税といわれる消費税・法人税・所得税のなかでは 2020 年度以降トップとなっています。

しかし、社会保険費用・医療費の自己負担の割合は増えるばかりで、賃金が上がらず手取り収入が増えないなか、社会保障の給付は後退しています。また、エネルギー高・物価高のなか、実質賃金は落ち込み、家計は大きな影響を受けています。

消費者・事業者の実情を踏まえ、従来から求めてきた消費税率の引き上げに反対するとともに消費税負担の軽減を求めることを広く県民に訴えるため、4 月 1 日（月）12:00～13:00 の 1 時間、一番町平和ビル前にて宣伝行動を行い 30 人が参加しました。

各団体ののぼり旗やスタンディングボードを掲げ、各構成団体の代表者 9 人からのリレーアピール、チラシ入りティッシュ 1,000 個配布などを行い、多くの市民に「消費税負担を軽減してほしい」「社会保障が後退しており、負担増の給付減になっている」「インボイス制度導入に反対」などを訴えました。用意したチラシ入りティッシュは 30 分でなくなるなど呼びかけに反応していただいた宣伝行動となりました。



（上左から）リレーアピールを行う、石川さん、信山さん、安達さん、佐々木さん



（上から）リレーアピールを行う、河野さん、三戸部さん、佐久間さん、田中さん

<リレーアピール参加者>

- | | |
|----------------------------|----------------|
| ・消費税ネット代表世話人（みやぎ生協副理事長） | 河野雪子 |
| ・消費税ネット代表世話人（宮城県商工団体連合会会長） | 三戸部尚一 |
| ・消費税ネット世話人（仙台弁護士会弁護士） | 佐久間敬子 |
| ・消費税ネット世話人（宮城学院女子大学名誉教授） | 田中史郎 |
| ・みやぎ生協地域代表理事 | 石川宣子、信山澄恵、安達 泉 |
| ・消費税ネット事務局長（宮城県生協連専務理事） | 野崎和夫 |
| ・新日本婦人の会宮城県本部長 | 佐々木ゆきえ |